

■ABPIA チューターズモジュールが開催される（大阪）

2012年12月22日（土）、23日（日）の2日間、大阪の森之宮病院で講師の指導力の向上と講習会内容の統一性の向上を目的に初めての企画として ABPIA チューターズモジュールが開催されました。シニアインストラクターの紀伊克昌先生に講師を依頼し、「ボバースの最新の基本的概念と実際の治療手技の変遷」というテーマで、「ボバース概念における最近の知見と実践課題」に関する講演と「ボバース概念の真髄となる姿勢コントロールとその実践方法」に関する実技研修が行われました。韓国より1名のインストラクターの参加を含め35名を超えるインストラクター、専任講師、インストラクター・専任講師候補生、地域職域指導者が参加し、実技中心の内容で、ボバース概念の真髄となる姿勢コントロールに対する知見と実践を頭と体で再確認し、さらなる研鑽の必要性を痛感する機会となりました。（報告：大阪発達総合療育センター 鶴田ゆかり，松本茂樹）

